

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年12月13日(2007.12.13)

【公表番号】特表2003-512404(P2003-512404A)

【公表日】平成15年4月2日(2003.4.2)

【出願番号】特願2001-532724(P2001-532724)

【国際特許分類】

A 61 K 6/083 (2006.01)

【F I】

A 61 K 6/083 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月23日(2007.10.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】(a) 硬化性樹脂と、

(b) (i) 各々100ナノメートル未満の平均粒子径を有する非重金属酸化物粒子および重金属酸化物粒子を含むとともに完全には高密度化されていない、ナノサイズ粒子の非晶質のクラスタおよび(ii) 非凝集非重金属酸化物ナノサイズ粒子または非凝集重金属酸化物ナノサイズ粒子を含む充填剤とを含む歯科材料である材料。

【請求項2】(a) 硬化性樹脂と、

(b) (i) 非重金属酸化物粒子および重金属酸化物粒子を含むとともに完全には高密度化されていないナノサイズ粒子の非晶質のクラスタ、(ii) シリカではない非凝集非重金属酸化物ナノサイズ粒子および(iii) ジルコニアではない非凝集重金属酸化物ナノサイズ粒子を含む充填剤とを含む歯科材料である材料。

【請求項3】(a) 硬化性樹脂を提供する工程と、(b) 請求項1の(b)または請求項2の(b)の充填剤粒子の粉末を提供する工程と、(c) 前記充填剤粒子を表面処理して、表面処理された充填剤粒子を生じさせる工程と、(d) 前記表面処理された充填剤粒子を前記硬化性樹脂と混合する工程とを含む歯科材料を製造する方法。